News Release

平成２３年２月１０日
消　　費　　者　　庁

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

１．ガス機器・石油機器に関する事故　５件
（うち石油ストーブ（開放式）４件、石油給湯機付ふろがま１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故　８件
（うち電気ストーブ（カーボンヒーター）５件、電話交換機１件、ＡＣアダプター（インターホン用）１件、空気清浄機１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故　３件
（うち水槽用サーモスタット付ヒーター１件、靴１件、エアコン（室外機）１件）

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議（※）において、審議を予定している案件　３件
（うち石油ストーブ（開放式）１件、ガスこんろ（ＬＰガス用）１件、ガスこんろ（都市ガス用）１件）

１．～４．の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

５．留意事項

これらは消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号A200800937、A201000834、A201000918、A201000941及びA201000942を除く。）。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項

(1)燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）について
（管理番号A200800937、A201000834、A201000918、A201000941及びA201000942）
（経済産業省と同時公表）

①事故事象及び再発防止策について

燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）において、当該製品から出火する火災事故が発生しました。

当該事故の原因は、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオードの部品不良により、異常発熱し、火災に至ったものと考えられます。

消費者庁では、当該製品について消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告された５件（重大製品事故）及び製品評価技術基盤機構からの通知として３件（非火災扱い３件。）の事故情報を得ています。これらの事故のいずれも、現在のところ、人的被害があったとの情報はありません。

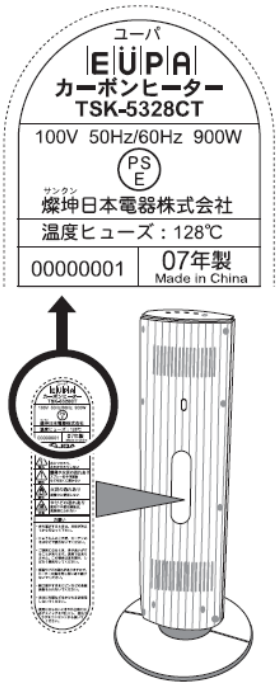
同社は、当該製品を含む対象機種（下表）について、本年２月１５日以降、回収を行い、代替品への無償交換又は返金対応を実施する旨の告知を本日、同社のホームページに掲載しました。

②対象製品等：製品名、機種、対象台数、表示製造年

製品名	機種	対象台数	表示 製造年
電気ストーブ （カーボンヒーター） ブランド名： EUPA（ユーパ）	ＵＨＣ－３Ｔ （色：ベージュ）	16，269台	08年製 又は 09年製
	ＵＨＣ－９Ｔ （色：ブルー）	10，303台	07年製
	ＴＳＫ－５３２８ＣＴ （２００７年製）	1,760台	07年製

全対象台数　28，332台

製品写真：



【左】ＵＨＣ－３Ｔ（色：ベージュ）
【中】ＵＨＣ－９Ｔ（色：ブルー）
【右】ＴＳＫ－５３２８ＣＴ

（確認方法）当該製品の裏面の型番を確認して下さい。

当該事業者は平成２０年４月２１日から下記の製品についてリコール対策を実施し、代替品としてＵＨＣ－３Ｔとの交換を行っていますが、これらの製品及び既に代替品として交換したＵＨＣ－３Ｔについても代替品への無償交換又は返金対応を実施します。

（カーボンヒーター）
ＴＳＫ－５３２８ＣＴ（２００５年製、２００６年製）
ＴＳＫ－５３２８ＣＲＩ（２００５年製、２００６年製）
ＴＳＫ－５３２８ＣＲＩ（２００５年製、２００６年製）
ＴＳＫ－５３２８ＣＲＩ（ＢＷ）（２００５年製、）※販売元：株式会社バルス

（ハロゲンヒーター）
ＦＴ－９００Ｔ（２００６年製、２００７年製）※販売元：株式会社フィフティ

③事業者の告知
・ホームページ：平成２３年２月１０日（木）
・新 聞 社 告：平成２３年２月１５日（火）
・店頭での告知：平成２３年２月１５日（火）から順次

④消費者への注意喚起
当該製品をお持ちの方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問い合わせ先に御連絡ください。

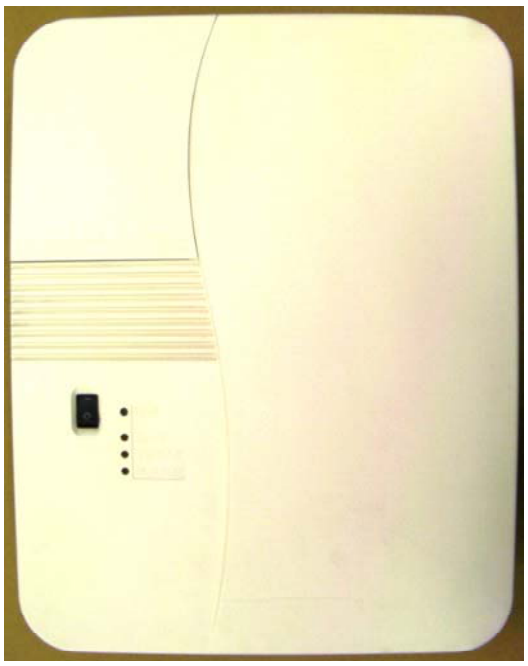
（燦坤日本電器株式会社　電気ストーブ（カーボンヒーター）回収交換ダイヤル）
フリーダイヤル：０１２０－６００－５２７
受付時間：９時～１７時（土日祝日、年末年始を除く。）
ホームページ：http://www.tsannkuen.jp/tkj/jsp/tkj_web/TKJMain.jsp?id=2

(2)積水化学工業株式会社が製造した電話交換機について（管理番号A201000882）
（経済産業省と同時公表）
①事故事象及び再発防止策について
積水化学工業株式会社が製造し、住宅（セキスイハイム及びセキスイツーユーホーム）にオプションで設置した電話交換機の主装置（ドアフォン、火災報知機、インターネットＬＡＮ等の機能も付加されています。）において、当該製品から出火し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。
当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品内部の電源回路（電源基板）において異常電圧が生じ、電気部品の発熱が継続し、最終的に出火に至り、樹脂製のカバーに着火したものと考えられます。
同社は、同様の事故の発生防止を図るため、本年２月１４日より消費者に対してダイレクトメールを送付するなどして告知及び注意喚起を行い、本年３月中旬より、他社製品との交換を実施することとしました。

②対象製品等：製品名、機種、販売期間及び対象台数

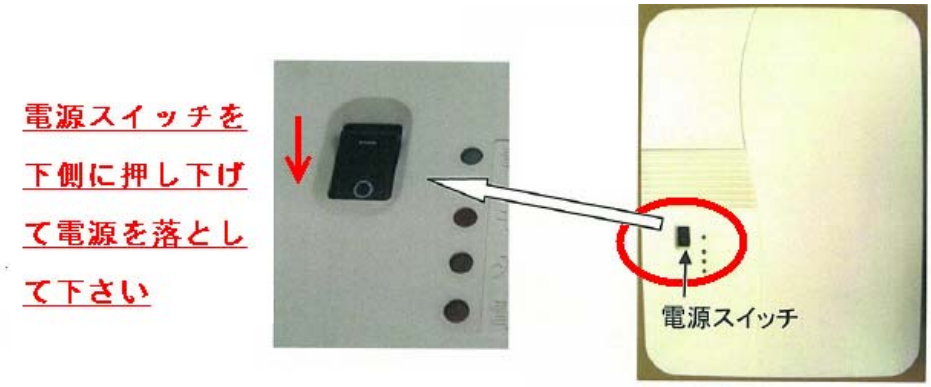
製品名	機種	販売期間	対象台数
電話交換機	マルチメディア住宅システム　ＭＪＳⅡ及びＭＪＳⅢ（主装置）	平成１２年４月～平成１５年９月	５，６００台

対象製品の確認方法：当該対象製品は､クローゼット内や壁面に設置されています。
外観写真（ＭＪＳⅡ及びⅢ主装置）（寸法：タテ 312㎜×ヨコ 244㎜）



③事業者の告知
・ダイレクトメールの発送：平成２３年２月１４日（月）から順次

④消費者への注意喚起
当該製品をお持ちの方は、事業者からダイレクトメール等の連絡が届きますので、他社製品との交換に応じていただきますようお願いします。
なお、下記のような症状が見られる場合は、電源スイッチを切り、速やかに下記の連絡先へ問い合わせください。
・機器からの異音、異臭、異常な発熱がする
・受信時の電話のベルが鳴らない
・電話をかけられない、途中で切れる
・電話を上げても音がしない
・ドアホンが使用できない



（積水化学工業株式会社のお問い合わせ窓口）

窓口名	都道府県	電話番号
北海道セキスイファミエス株式会社	北海道	０１２０－２０１－８１６
セキスイファミエス東北株式会社	宮城	０１２０－８１６－３９３
	福島	０１２０－１１７－８１６
	青森（青森）	０１２０－１８０－８１６
	東北（八戸）	０１２０－４５０－８１６
	秋田	０１２０－３３８－１６０
	岩手	０１２０－４１８－１７１
	山形	０１２０－５５－８１６３
茨城セキスイファミエス株式会社	茨城／水戸	０２９－２３１－３０６１
	茨城／つくば	０２９－８２３－１３２０
栃木セキスイハイム株式会社	栃木／宇都宮	０１２０－１１９－８１６
	栃木／両毛	０１２０－８１６－２０９
群馬セキスイハイム株式会社	群馬	０１２０－３５３－３２３
セキスイファミエス信越株式会社	長野(東北信)	０１２０－６６４－８１６
	長野(中南信)	０１２０－６６９－８１６
	新潟	０１２０－８１６－０９０
セキスイファミエス東海株式会社	静岡	０１２０－０００－８１６
東京セキスイファミエス株式会社	東京､神奈川、千葉、埼玉、山梨	０１２０－１４５－８１６
セキスイファミエス中部株式会社	愛知、岐阜、三重、富山、石川、福井	０１２０－０５７－８１６
セキスイファミエス近畿株式会社	大阪、京都、兵庫（北部及び南東部)、滋賀､和歌山、福井（嶺南の一部）	０１２０－１４９－８１６
セキスイハイム山陽株式会社	兵庫(南西部)	０１２０－０６６－８１６
香川セキスイファミエス株式会社	香川	０１２０－００－８１６０
セキスイハイム東四国株式会社	徳島	０８８－６６９－６８１６
高知セキスイファミエス株式会社	高知	０１２０－８３－３３３５
セキスイファミエス中四国株式会社	岡山、広島、山口、鳥取、島根、愛媛	０１２０－００９－８１６
セキスイファミエス九州株式会社	福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島	０１２０－３８－０８１６

受付時間：毎日、２４時間対応
ホームページ：http://www.sekisui.co.jp/news/pdf/110209.pdf

(3)アイホン株式会社が製造・販売したインターホン用ＡＣアダプター（直流電源ユニット）について（管理番号A201000929）

①事故事象及び再発防止策について

アイホン株式会社が製造・販売したインターホン用のＡＣアダプターにおいて、当該製品及びこれに接続された白黒テレビモニターから出火する火災が発生し、当該製品の内部部品及び周辺が焼損しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品を含む型式（下記）については、長期間の使用で電解コンデンサが経年劣化し過電流が生じて、発煙に至る事故が発生しています。

同社は、事故の再発防止を図るため、平成２０年６月１０日にホームページに注意喚起情報を掲載し、対象製品について、製品交換を呼び掛けています。

②対象製品等：

インターホン用ＡＣアダプター（直流電源ユニット）　型番：PS-24N

（販売時期：１９８６年１月～１９９５年６月）

対象製品の出荷台数：１９，８６４台

改修対象台数　　１９，８６４台

改修率　　１２．６％（平成２３年１月３１日現在）

対象製品の確認方法：

③消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、まだ製造事業者の行う製品交換を受けていない方は、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

（アイホン株式会社の問い合わせ先）

フリーダイヤル：０１２０－２３４－８８９

受付時間：９時～１８時
ホームページ：http://www.aiphone.co.jp/info/customer_info8.html

(4)水槽用サーモスタット付ヒーターについて
（管理番号A201000924）
①事故事象及び使用上の注意について
　水槽用サーモスタット付ヒーターが焼損し、建物が半焼する火災が発生しました。本件事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品を含め、水槽用サーモスタット付ヒーターを水がない又は少ない水槽で使用すると空焚きになるおそれがあることから御注意ください。
　水槽用サーモスタット付ヒーターを使用する方々には、取扱説明書、製品の注意表示等を今一度、御確認いただき、製品に関するリスクを認識し、正しく使用し、製品の使用の際に、不具合や不安等がある場合には、製造事業者又は販売事業者等に速やかに御連絡・御相談ください。
　独立行政法人製品評価技術基盤機構（ＮＩＴＥ）においては、平成２２年１２月２８日より「こんな事故にもご用心（１７）」として事故防止のための注意喚起チラシをホームページに掲載し、水槽用サーモスタット付ヒーターの空焚き等による事故についての注意を呼び掛けておりますので御覧ください。

（独立行政法人製品評価技術基盤機構（ＮＩＴＥ）による注意喚起）
ホームページ：
http://www.nite.go.jp/jiko/chirashi/data/pdf/34_goyoujin17.pdf

（本発表資料の問い合わせ先）
消費者庁消費者安全課
（製品事故情報担当）　担当：小林、中嶋、榎本
電話：03-3507-9204（直通）
（事故情報対応チーム）担当：金児、滝
電話：03-3507-9146（直通）

（燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）についての発表資料に関する問い合わせ先）
（積水化学工業株式会社が製造した電話交換機についての発表資料に関する問い合わせ先）
（アイホン株式会社が製造・販売したインターホン用ＡＣアダプター（直流電源ユニット）についての発表資料に関する問い合わせ先）
経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室
担当：宮下、吉津、山﨑　　電話：03-3501-1707（直通）

■消費生活用製品の重大製品事故一覧　　別　紙

1．ガス機器・石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000927	平成22年12月28日	平成23年2月7日	石油ストーブ（開放式）	RS-H293E	株式会社トヨトミ	火災 死亡1名	1棟が全焼し、隣接する2棟が延焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛媛県	事業者が事故を認識したのは、1月27日
A201000930	平成23年1月23日	平成23年2月7日	石油ストーブ（開放式）	GKP-S241N（株式会社グリーンウッドブランド）	株式会社千石（株式会社グリーンウッドブランド） （輸入事業者）	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。マッチで当該製品に点火後、マッチの火が当該製品の下に敷いてあった新聞紙に引火した可能性も含め、現在、原因を調査中。	島根県	
A201000931	平成23年1月20日	平成23年2月7日	石油ストーブ（開放式）	RC-2601	株式会社トヨトミ	火災 死亡1名	建物が全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	三重県	石油ストーブ（開放式）に関する事故（A201000932）と同一
A201000932	平成23年1月20日	平成23年2月7日	石油ストーブ（開放式）	RS-L27	株式会社トヨトミ	火災 死亡1名	建物が全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	三重県	石油ストーブ（開放式）に関する事故（A201000931）と同一
A201000933	平成23年1月28日	平成23年2月7日	石油給湯機付ふろがま	KIBF-422DSA	株式会社長府製作所	火災	ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品の排気口から発煙・出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	福島県	製造から10年以上経過した製品

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800937	平成20年12月1日	平成20年12月8日	電気ストーブ（カーボンヒーター）	UHC-9T	燦坤日本電器株式会社 （輸入事業者）	火災	異音がしたため確認すると、当該製品下部付近から発火していた。 事故原因は、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオード不良により、異常発熱が生じ、火災に至ったものと考えられる。	千葉県	平成22年4月9日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの 平成23年2月10日からリコールを実施
A201000834	平成22年12月30日	平成23年1月14日	電気ストーブ（カーボンヒーター）	UHC-3T	燦坤日本電器株式会社 （輸入事業者）	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 事故原因は、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオード不良により、異常発熱が生じ、火災に至ったものと考えられる。	福岡県	平成23年1月18日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 平成23年2月10日からリコールを実施
A201000882	平成23年1月13日	平成23年1月24日	電話交換機	マルチメディア住宅システム MJSⅢ	積水化学工業株式会社	火災	異臭がし、ブレーカーが作動して照明が消えたため確認したところ、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺が焼損した。 事故原因は、継続して調査中であるが、当該製品内部の回路において異常電圧が生じ、電気部品の発熱が継続し、最終的に出火に至ったものと考えられる。	岐阜県	平成23年1月28日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの 平成23年2月14日からリコールを実施

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故（続き）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000918	平成23年1月3日	平成23年2月4日	電気ストーブ（カーボンヒーター）	UHC-3T	燦坤日本電器株式会社 （輸入事業者）	火災	当該製品を使用中、その場を離れたところ、当該製品から出火する火災が発生し、一戸建て2階部分が全焼した。 事故原因は、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオード不良により、異常発熱が生じ、火災に至ったものと考えられる。	岩手県	平成23年2月8日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か疑われる事故として公表していたもの 平成23年2月10日からリコールを実施 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意
A201000929	平成23年1月25日	平成23年2月7日	ACアダプター（インターホン用）	PS-24N	アイホン株式会社	火災	当該製品及びこれに接続された白黒テレビモニターから出火する火災が発生し、当該製品の内部部品及び周辺が焼損した。 事故原因は、長年の使用で電圧制御用の電解コンデンサが経年劣化し過電流が生じて発熱したことにより、発熱・出火に至ったと考えられるが、現在、原因を調査中。	広島県	平成20年6月10日からリコールを実施 改修率　12.6%
A201000936	平成23年2月5日	平成23年2月8日	空気清浄機	MCK65KK-W	ダイキン工業株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損、周辺が汚損した。現在、原因を調査中。	茨城県	
A201000941	平成23年1月5日	平成23年2月9日	電気ストーブ（カーボンヒーター）	UHC-3T	燦坤日本電器株式会社 （輸入事業者）	火災	当該製品を使用中、異音とともに当該製品から発煙・出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。 事故原因は、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオード不良により、異常発熱が生じ、火災に至ったものと考えられる。	東京都	平成23年2月10日からリコールを実施
A201000942	平成23年1月19日	平成23年2月9日	電気ストーブ（カーボンヒーター）	UHC-3T	燦坤日本電器株式会社 （輸入事業者）	火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙・出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。 事故原因は、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオード不良により、異常発熱が生じ、火災に至ったものと考えられる。	大阪府	平成23年2月10日からリコールを実施 平成23年2月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

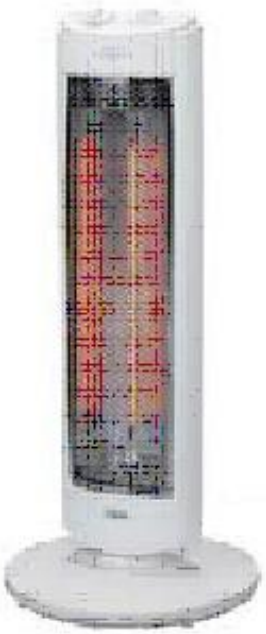
管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000924	平成23年1月26日	平成23年2月7日	水槽用サーモスタット付ヒーター	火災	当該製品が焼損し、建物が半焼する火災が発生した。水槽の水位を低い状態で使用していたことにより空焚きとなった可能性も含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A201000925	平成22年12月20日	平成23年2月7日	靴	重傷1名	当該製品を履いて歩行中、当該製品のマジックバンドの付け根の糸がほつれ、転倒し、児童（高学年女児）が負傷した。 転倒時の状況も含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、1月25日
A201000928	平成23年2月1日	平成23年2月7日	エアコン（室外機）	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

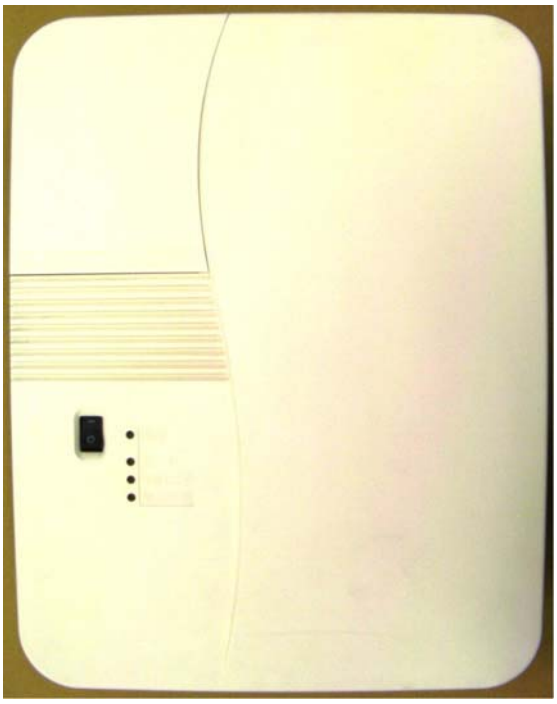
管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000926	平成23年1月21日	平成23年2月7日	石油ストーブ（開放式）	火災 軽傷1名	当該製品の消火操作直後に給油タンクを抜いた際、当該製品に灯油がかかり引火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損、消火の際に1名が負傷した。給油タンクの給油口が変形しており、以前から給油中に給油口が開くことがあることに気付きながら、給油タンクを使用していた。	福島県	
A201000934	平成23年1月31日	平成23年2月8日	ガスこんろ（LPガス用）	火災	建物が全焼する火災が発生した。現場にあった当該製品の火を消し忘れて使用者が外出した可能性があると考えられる。	和歌山県	
A201000935	平成23年1月29日	平成23年2月8日	ガスこんろ（都市ガス用）	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。使用者が当該製品のグリルで調理した後、火を消し忘れた可能性があると考えられる。	山口県	

電気ストーブ（カーボンヒーター）（管理番号：A200800937）

電気ストーブ（カーボンヒーター）
（管理番号：A201000834、A201000918、A201000941 及び A201000942）



電話交換機（管理番号：A201000882）



ＡＣアダプター（インターホン用）（管理番号：A201000929）

空気清浄機（管理番号：A201000936）